

IEEE 125th Anniversary Student Congress 2009 参加報告

Student Branch at Tokyo Denki University Chair 三上 慶久

概要

7/16~7/19 の計 4 日間にわたって開かれた IEEE R10 125th Anniversary Student Congress 2009 へ参加したので報告する。IEEE の R10(Asia Pacific)内の各 Student Branch から学生代表者が参加した。日本の SB からは北海道大, 東京電機大, 東工大, 慶應大, 名古屋大, 静岡大, 京都大, 熊本大から計 10 名が参加した。全体では 150 人を超える参加者が集まった。Student Congress の開催地はシンガポールにある National University of Singapore(NUS)であった。今回の Student Congress の開催目的は, IEEE 設立 125 周年を記念して, 今後の社会の技術発展に貢献するリーダーを育成することである。そのための各種コンテストや展示会が用意されており, 各参加者は自主的に参加することでリーダーとして成長する。自主的に参加しないと何もしないままになるため, 積極的な参加が望まれた。私はポスタコンテストと SB 活動展示会と多文化交流展示会へ参加した。その他にワークショップ, 125 周年記念パーティ, 地元観光や多文化交流として参加者同士のプレゼント交換なども行った。

ポスタコンテスト

エネルギーマネジメントに関するアイデアを発表して競い合うポスタコンテストに参加した。事前に 300word 程度の原稿を送った人だけが発表できた。私は蛍光灯の省エネについてポスタ発表を行った。A2 サイズのポスタを事前に印刷して持参した。当日はポスタを壁に貼り, 英語でプレゼンテーションを行った。審査員の共感を得られたら, 一票を投じてもらった。1 時間半の間に票をたくさん持っていた上位 5 人が勝者として, 100 シンガポールドルが贈られた。私は 5 ~6 票で惜しくも上位入賞は果たせなかったが, 外国人相手に説明できた経験は大きかった。

SB 活動展示会

各 SB が活動報告をし合うことでお互いの SB 活動に役立てるために開かれた。私は事前に製作した SB 活動報告用パワーポイントスライドショーを流した。1 ヶ月前に行ったキャリアアップワークショップと工場見学についてのスライドショーを流した。



図 1 日本からの参加者



図 2 Student Congress 会場



図 3 ポスタコンテストと SB 活動展示会の様子



図 4 ワークショップ発表時の様子

ワークショップ

参加者が国に関係なくグループ分けされ, グリーンエネルギーについてアイデアを出し合い, 最後にグループごとにアイデアを発表した。優秀なグループは表彰された。私の所属していたグループでは, 河川における水力発電のアイデアを出した。それほど専門的な知識は必要なく, 単純なアイデアが出せるかどうかとそれをどう伝えるかが重要であった。

多文化交流展示会

多文化交流をはかるため各国独自の文化を紹介した。日本文化紹介として相撲を紹介した。パワーポイントを使って動画・写真で相撲を紹介し、実際にデモンストレーションも行った。特にデモンストレーションは大いに盛り上がった。日本参加者が一丸となって練習しておいたのが良かった。前回の Student Congress 参加者の意見も取り入れることができたため、仕上がりは良かった。また、他国の発表では、パキスタンの踊りや中国の曲芸で盛り上がりを見せた。

125th Inauguration Ceremony

初日は 125 周年記念パーティに全員が参加した。Mini Thomas さんの講演や各種表彰も行われた。また、Google, Shell, Microsoft, IBM, Astar などの企業の代表者の方も参加されていた。6 時間に及ぶ豪華なパーティだった。国ごとの正装で参加する必要があるが、日本からは一般的なスーツを持参した。

シンガポール観光

2 日目の夜には夕食を兼ねて観光名所を案内してもらった。私たちは NUS から 5km ほど離れた Clarke Quay という川沿いにある観光スポットへ行った。かつて貿易の拠点として栄えた場所であり、現在はレストランやバーが立ち並んでいる。夕食はその一角の中華風レストランにした。中華料理はかなり辛く食べるのに苦労した。

プレゼント交換

最終日にはプレゼント交換があった。他国間交流をより深めるためと 4 日間のお礼として互いのプレゼントを交換した。私は日本特有のものをプレゼントしようと考えて、写楽のしおりと扇子 10 本程度とベーゴマなどを持参した。私のプレゼントは国旗のバッジやアクセサリなどと交換してもらった。

感想

海外の同年代の学生と一同に会するまたとない機会に参加できたのは良かった。特に海外の学生と友達になれ、コミュニケーションをとることができたのは貴重な時間だった。海外の学生の参加意欲は高く、自分の意見を積極的に相手に伝える姿が印象的で、リーダーの素質があると感じた。私にはその積極性がまだ足りないと感じさせられた。日本の SB でもその積極



図 5 125th Inauguration Ceremony の様子



図 6 シンガポール観光



図 7 プレゼント交換したもの



図 8 集合写真

性を高めていきたいと感じた。また、基本的に会話は英語なので、英単語力やリスニング力がないと積極的になれないという問題もある。自分の意見をどんどん伝えていくような積極性と同時に英語力も身につけることで、よりグローバルな活躍ができるリーダーとして活躍できると感じた。今後もより自分を高めたいと共に、この活動に参加する学生が 1 人でも多くなるよう Student Branch の活動を広める努力を続けていきたいと思った。